

クレアチンモノハイドレート

Cat. No. COEC-096

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 クレアチンは、ATPの迅速な再生のための高エネルギー貯蔵庫として機能する窒素化合物です。クレアチンの約95%は骨格筋に存在し、主にリン酸クレアチンとして存在します。クレアチンは、食事から摂取するか、L-アルギニン、グリシン、L-メチオニンから形成され、腎臓と肝臓で行われる多段階反応によって生成されます。その後、クレアチンは筋肉組織に輸送されます。クレアチンは、神経保護を助け、細胞の生体エネルギー状態を改善することで、神経筋疾患の治療法としても研究されています。

用途 主に筋骨格組織におけるクレアチンキナーゼの作用を通じて、迅速なATP生産に関与しています。

別名 N-アミジノサルコシン一水和物

製品情報

形態 固体

CAS登録番号 6020-87-7

分子式 $C_4H_9N_3O_2 \cdot H_2O$

分子量 149.15

融点 292° C

溶解度 水に可溶 (50 mg/ml)。エーテルには不溶。